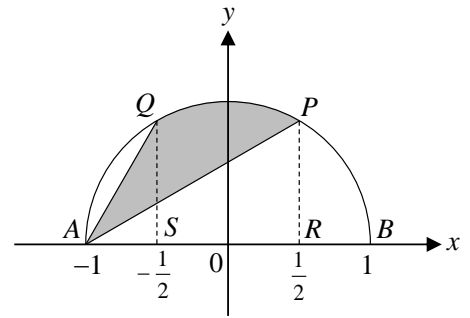


1965 年東大理 6

右図のように、半径 1 の半円を、 $x^2 + y^2 = 1 (y \geq 0)$  とし、  
 $A(-1, 0), B(1, 0)$  とすると、 $P\left(\frac{1}{2}, \frac{\sqrt{3}}{2}\right), Q\left(-\frac{1}{2}, \frac{\sqrt{3}}{2}\right)$  となる。



$P, Q$  から  $x$  軸に下ろした垂線の足を、 $R, S$  とすると

$\triangle APR$  を  $x$  軸のまわりに一回転して得られる立体は円錐であり、体積は  $\frac{1}{3} \cdot \pi \left(\frac{\sqrt{3}}{2}\right)^2 \cdot \frac{3}{2} = \frac{3}{8} \pi$

$\triangle AQS$  を  $x$  軸のまわりに一回転して得られる立体は円錐であり、体積は  $\frac{1}{3} \cdot \pi \left(\frac{\sqrt{3}}{2}\right)^2 \cdot \frac{1}{2} = \frac{1}{8} \pi$

直線  $x = -\frac{1}{2}, x = \frac{1}{2}$ 、弧  $PQ$ 、 $x$  軸で囲まれた図形を、 $x$  軸のまわりに一回転して得られる立体の体積は

$$\pi \int_{-\frac{1}{2}}^{\frac{1}{2}} (1 - x^2) dx = 2\pi \int_0^{\frac{1}{2}} (1 - x^2) dx = 2\pi \left[ x - \frac{x^3}{3} \right]_0^{\frac{1}{2}} = 2\pi \left( \frac{1}{2} - \frac{1}{24} \right) = \frac{11}{12} \pi$$

求める体積は  $\frac{11}{12} \pi + \frac{1}{8} \pi - \frac{3}{8} \pi = \frac{2}{3} \pi \dots\dots$  (答)